

令和10年度熊本大学工学部における選抜方法等の変更について（予告）

令和8年3月12日
熊 本 大 学

本予告は、現時点で計画中のものであり、掲載している名称及び募集人員等については今後変更になる可能性があります。

令和10年度入学者選抜（令和9年度実施）における選抜方法について、別紙のとおり決定しましたのでお知らせします。

これらの内容は変更の可能性がありますので、令和9年度に公表する令和10年度入学者選抜要項や各種学生募集要項などで必ずご確認ください。

記

- ・ 総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）女子枠特別入試（仮称）の実施（別紙1）
- ・ 一般選抜（前期日程）における科目及び配点の変更（別紙2）

【本件に関するお問合せ先】
熊本大学自然科学系事務課工学部教務担当
電話番号：096-342-3522
メール：szk-kyomu@jim.kumamoto-u.ac.jp

総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）女子枠特別入試（仮称）の実施

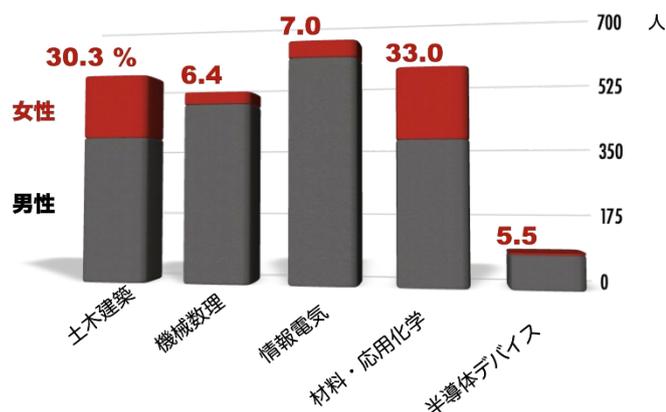
1. 概要

1) 背景・理由

我が国の理系人材、特に工学系学部に占める女性の割合が少ないことはよく知られており、OECD 諸国の中でも突出した最下位となっています。高齢化に加えて就業人口が急速に減少する我が国において、女性は有能な人材の母集団、または未開拓の人材プールということができます。この状況を受け、近年、国内大学での女性限定入試（いわゆる「女子枠」）が増加しています。令和 8（2026）年度入試では 30 を超える国立大学の理工系学部でも実施されており、理工系分野での女性の活躍の要請とともに、現代社会に浸透しつつある状況です。

熊本大学においても、現在の女子学生の割合は工学部全体で 18.6%であり、本学全体の学部入学生に占める女子学生の 41.6%と比較して著しく低くなっています。全国的に見た場合、工学部全国平均の 16.1%（出所：文部科学省 学校基本統計（2023 年度））と比較すると比較的健闘しているところではありますが、改善の余地は大きいと言えます。

工学部内においては、下図に示すとおり、学科間で女子学生の割合には大きな乖離があります。土木建築学科及び材料・応用化学科は女子学生の割合はいずれも 30%を超えているのに対し、機械数理工学科及び情報電気工学科は女性の割合は、それぞれ 6.4%、7.0%となっています。この偏在を是正するため、機械数理工学科及び情報電気工学科に限定して、令和 10 年度入試から総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）女子枠特別入試（仮称）を実施します。工学部内の女性比率の差を軽減することにより、真に「女子学生比率の高い工学部」として認知され、どの学科・課程も女子高校生が進学先として考える際の障壁が下げられ、現実的な選択肢となることが期待されます。なお、半導体デバイス工学課程も 5.5%と女性比率は低いものの、定員が 20 人と少ないことを考慮して、女子バイアスをかけた入試を実施することは避け、異なるアプローチで偏在是正に取り組みたいと考えています。



2) 女子枠特別入試（仮称）の導入により期待される効果

工学部への進学意欲と高い潜在能力を有する女子生徒に対し、その力を十分に発揮できる進学機会を積極的に提供することが可能となり、将来、研究者・技術者として理工系分野の発展を担う女子学生の裾野が広がります。さらに、我が国全体の理工系学部に進学する女子学生数の増加や職業現場における女性比率の増大へも繋がり、社会全体における女性活躍が推進されると期待できます。

3) 選抜方法

出願書類及び面接（口頭試問を含む）の成績により総合判定のうえ合格内定者を決定します。面接では、工学を志す具体的な動機、専門分野への関心や知識、自身の将来展望などを尋ね、表現力、積極性、勉学意欲などの観点で評価します。その後、大学入学共通テストを受験し、指定する教科・科目の成績基準に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

2. 募集人員等

以下のとおり、工学部において、新たに総合型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）女子枠特別入試（仮称）を実施し、機械数理工学科の募集人員を5人、情報電気工学科の募集人員を5人とします。それに伴い、一般選抜（前期日程）において、機械数理工学科の募集人員を70人から68人に、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）において、機械数理工学科の募集人員を21人から18人に、情報電気工学科の募集人員を25人から20人に変更します。

[変更前：令和9年度入学者選抜まで]

学部	学 科・課 程	入 学 定 員	募 集 人 員 (人)					各学科等 若干名	各学科等 若干名
			一般選抜		II	総合型選抜			
			前期日程	後期日程		私費 外国人 留学生 入試	帰国 生徒 入試		
工学部	土木建築学科	118	118	76	11	31	各学科等 若干名	各学科等 若干名	
	機械数理工学科	101	101	70	10	21			
	情報電気工学科	112	112	75	12	25			
	材料・応用化学科	122	122	78	12	32			
	半導体デバイス工学課程	20	20	15	-	5			
	計	473	473	314	45	114			



[変更後：令和10年度入学者選抜から]

学部	学 科・課 程	入 学 定 員	募 集 人 員 (人)					各学科等 若干名	各学科等 若干名
			一般選抜		II	総合型選抜			
			前期日程	後期日程		II	私費 外国人 留学生 入試		
工学部	土木建築学科	118	118	76	11	31	-	各学科等 若干名	各学科等 若干名
	機械数理工学科	101	101	68	10	18	5		
	情報電気工学科	112	112	75	12	20	5		
	材料・応用化学科	122	122	78	12	32	-		
	半導体デバイス工学課程	20	20	15	-	5	-		
	計	473	473	312	45	106	10		

3. 入学者選抜の内容等

【新設】（令和 10 年度入試から）

実施学部等名	工 学 部	
	機械数理工学科	情報電気工学科
募 集 人 員	5 人	5 人
出 願 要 件	志望学科等への入学の意志が強固な者で、次の 1)～2)の全ての要件を満たす女子 1) 次のいずれかに該当する者 ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和 9 年 3 月以降に卒業した者又は令和 10 年 3 月卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 9 年 3 月以降に修了した者又は令和 10 年 3 月修了見込みの者 2) 合格した場合、入学することを確約できる者	
選 抜 方 法 等	出願書類（調査書、志望理由書）及び面接（口頭試問を含む）の成績により総合判定のうえ合格内定者を決定し、さらに令和 10 年度大学入学共通テストで指定する以下の教科・科目の成績（素点）の総得点が概ね 60%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 国：国語……Ⅰ 地歴：地総・地探、歴総・日探、歴総・世探 } からⅠ 公民：公・倫、公・政経 数：数Ⅰ・数A……Ⅰ 数Ⅱ・数B・数C……Ⅰ 理：物、化、生、地から 2 外：英、独、仏、中、韓からⅠ 情：情報Ⅰ……Ⅰ [6 教科 8 科目]	
そ の 他	志願者が募集人員の約 2 倍を超える場合は出願書類により 2 段階選抜を実施することがあります。	

- (注) 1. 「地歴」と「公民」について、指定数以上の教科・科目を解答している者の成績は、第 1 解答科目を採用します。
2. 「外国語」において「英語」を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を解答しなければなりません。（リスニングの免除を許可された者を除く。）
3. 「地歴」と「公民」について、第 1 解答科目が工学部の指定した利用教科・科目でなく、第 2 解答科目が工学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0 点」として取り扱います。

1) 評価基準

【書類審査】

調査書等により、学業成績、就学状況、生活態度、取得資格、クラブ活動やボランティア活動など社会的活動を評価します。

【面接】

出願書類（調査書、志望理由書等）を参考にしながら、個人面接を実施します。志望の具体的

な動機や目的、志望学科に関わる専門分野への関心や知識、自身の将来展望、高等学校における活動状況などを尋ね、表現力、積極性、勉学意欲などの観点からアドミッション・ポリシーへの適合性について評価します。

2) 配点

区 分	配点
書類審査	50 点
面 接	150 点
合 計	200 点

3) 大学入学共通テスト

学科	大学入学共通テスト						
	教科・科目等						合計
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	
機械数理工学科	200	100	200	200	200	100	1000
情報電気工学科	200	100	200	200	200	100	1000

※大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については、リーディング(100点満点)及びリスニング(100点満点)の成績をそのまま200点満点とします。なお、リスニング免除者及び英語以外の「外国語」受験者については、リーディング100点満点を200点満点に換算します。

4) 合否判定基準

書類審査及び面接の総得点の高い順に合格内定者を決定します。

さらに令和10年度大学入学共通テストの6教科8科目以上を受験し、かつ、8科目合計点が概ね60%に達した合格内定者を最終合格者として決定します。

本予告は、現時点で計画中のものであり、掲載している名称及び募集人員等については今後変更になる可能性があります。
 確定後の内容については、入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認してください。

一般選抜（前期日程）における科目及び配点の変更

工学部一般選抜（前期日程）の各学科・課程における大学入学共通テスト及び個別学力検査の配点を以下のとおり変更します。また、個別学力検査において、「外国語（英語）」を課さないこととします。

【変更前】（令和 9 年度入学者選抜まで）

大学入学共通テストの利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	主体性 (※)	配点 合計
国 地歴 公民 数 理 外 情	国語……Ⅰ 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探 } からⅠ 公・倫、公・政経 数Ⅰ・数A……Ⅰ 数Ⅱ・数B・数C……Ⅰ 物、化、生、地からⅡ 英、独、仏、中、韓からⅠ 情報Ⅰ……Ⅰ 〔6教科8科目〕	大学入学 共通テスト	100	*50	*50	100	100	<u>100</u>	50			<u>500</u>
		個別学力検査				200	200	<u>150</u>			10	<u>560</u>
		計	100	*50	*50	300	300	<u>250</u>	50		10	<u>1,060</u>

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

【変更後】（令和 10 年度入学者選抜から）

大学入学共通テストの利用教科・科目名		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
教科	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	面接	主体性 (※)	配点 合計
国 地歴 公民 数 理 外 情	国語……Ⅰ 地総・地探、歴総・日探、 歴総・世探 } からⅠ 公・倫、公・政経 数Ⅰ・数A……Ⅰ 数Ⅱ・数B・数C……Ⅰ 物、化、生、地からⅡ 英、独、仏、中、韓からⅠ 情報Ⅰ……Ⅰ 〔6教科8科目〕	大学入学 共通テスト	100	*50	*50	100	100	<u>200</u>	50			<u>600</u>
		個別学力検査				200	200				10	<u>410</u>
		計	100	*50	*50	300	300	<u>200</u>	50		10	<u>1,010</u>

※主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 「地歴」と「公民」について、指定数以上の教科・科目を解答している者の成績は、第1解答科目を採用します。
- 「外国語」において「英語」を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を解答しなければなりません。（リスニングの免除を許可された者を除く。）
- 「地歴」と「公民」について、第1解答科目が工学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が工学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取り扱います。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 配点に*印を付してある教科は選択教科を示します。
- 大学入学共通テストで課す「外国語『英語』」については、リーディング（100点満点）及びリスニング（100点満点）の成績をそのまま200点満点とします。
- 「数学」及び「理科」について1科目の配点は、それぞれの合計点の2分の1です。

本予告は、現時点で計画中のものであり、掲載している名称及び募集人員等については今後変更になる可能性があります。
確定後の内容については、入学者選抜要項及び学生募集要項で必ず確認してください。